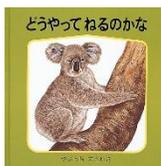


ほん おやすみなさいの本



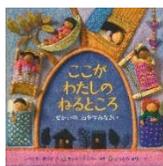
どうやってねるのかな (E ヤ)

やぶうち まさゆき／作
ふくいんかんしょてん
福音館書店

どうぶつがねるところを見たことはありますか？ この本では、リスやコウモリ、ラッコなど、いろいろなどうぶつたちのねむるすがたをしょうかいしています。ほんものようにていねいな絵がとてすてきです。

ここがわたしのねるところ (E メ)

レベッカ・ボンド／文、
サリー・メイバー／作画、
まつむら ゆりこ／訳 福音館書店



いろいろな国の子どもたちの家やベッドをしょうかいした絵本です。あついに国とさむい国では家のつくりもかなりちがうようです。絵はあざやかでこまやかなしゅうでできていて、その国のようすがよくわかります。

おやすみなさいフランス (E ウ)

ラッセル・ホーバン／ぶん、
まつおか きょうこ／やく、
ガース・ウィリアムズ／え
ふくいんかんしょてん
福音館書店



フランスがねるじかんにになりました。ふとんに入って、自分でつくったあいうえおのうたをうたいますが、なかなかねむれません。そこでフランスは…？

こぐまちゃんおやすみ (E リ)

わかやま けん／絵、もり ひさし／文、
わだ よしおみ／文 小ぐま社

よるの8じになったので、こぐまちゃんはねるじゅんぴをはじめます。パジャマにきがえるのも、はをみがくのもひとりです。そしてさいごのお楽しみは…。おやすみのまえに、おやこでよみたい1冊です。

くまくん、はるまでおやすみなさい (E テ)

ブリッタ・テッケントラップ／作・絵、
いしかわ もとこ／やく、とくましよてん
石川 素子／訳 徳間書店

あきのおわり、くまくんはおかあさんといっしょに冬ごもりのじゅんぴをはじめました。さむい冬のあいだ、すあなの中でねむってすごすのです。もりのどうぶつたちにもあいさつに行き、みんなとまた会うやくそくをしました。やがて、ふたりは春までねむりにつきます。

ねぼすけはとどけい (E ス)

ルイス・スロポドキン／作、
くりやがわ けいこ／訳 偕成社

小さな村にあるとけいやには、たくさんのはとどけいがありました。じかになると、はとがとびだしていっせいに「ポッポー」となきますが、1わのはとだけはいつもおくれでなきました。あるとき、とけいやはおくれたはとどけいを直そうとて、はとのいるとびらをのぞいてみました。するとそこには…。

おやすみなさい おつきさま (E ハ)

マーガレット・ワイズ・ブラウン／さく
クレメント・ハード／え、
せた ていじ／やく 評論社



おやすみのじかんです。へやのとけいやふうせん、おつきさまたちにおやすみのあいさつをしていきます。リズムの良さやしずかな雰囲気がねむりをさそう、アメリカで長くあいされてきたロングセラー絵本です。

かえるのいえさがし (E ナ)



いしい ももこ／さく、かわの まさよ／さく
なかに ちよこ／え 福音館書店

冬ごもりのじゅんぴをするのがすっかりおそくなってしまったかえるのおやは、冬をすごす穴をさがしてまわります。でも、どの穴にももうだれかがいて、あいているところがありません。やがて、やっといいばしょを見つけたと思ったら、そこはへびのいる穴で…。

ねむりひめ (E ホ)

グリム兄弟／原作、
フェリクス・ホフマン／え、
せた ていじ／やく 福音館書店



ねむるお話でゆうめいなのは、昔話の「ねむりひめ」ではないでしょうか。のろいにより15才でながいねむりにつくおひめさまのおはなしです。いろいろな絵本がありますが、この絵は昔話の雰囲気がよく伝わってきます。